

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/02/23

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.45	0.17
JPY/THB	0.2820	0.0007
USD/JPY	115.08	0.34
EUR/THB	36.75	0.24
EUR/USD	1.1325	0.0014
USD/CNH	6.324	-0.002
SGD/THB	24.11	0.14
AUD/THB	23.42	0.22
USD/INR	74.88	0.36
USD Index	96.03	-0.05

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.385	-0.015
10Y (THB)	2.181	-0.004
5Y (USD)	1.863	0.042
10Y (USD)	1.939	0.010

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,906.1	7.5
WTI (Oil)	92.35	1.28
Copper	9,915.0	17.0

Stock

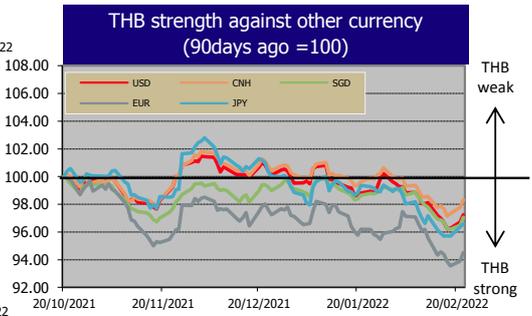
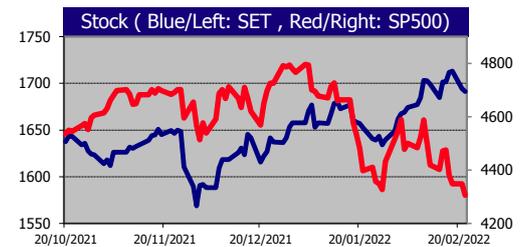
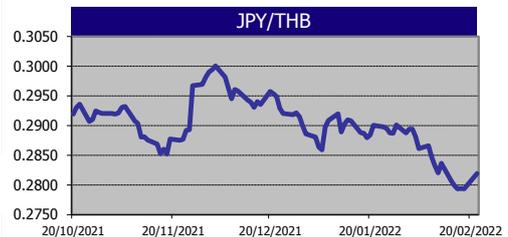
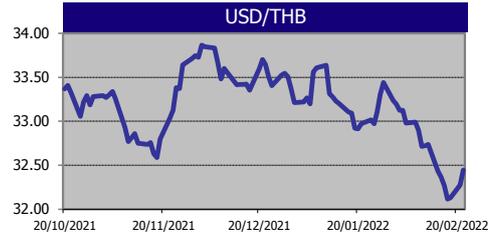
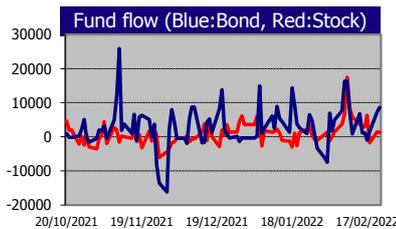
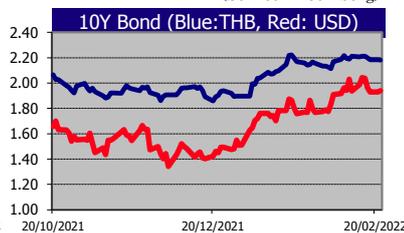
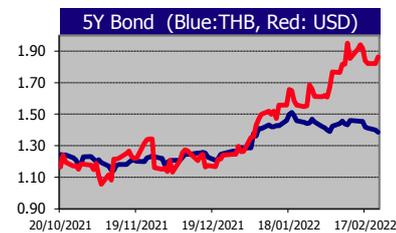
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,691.12	-3.20
NIKKEI (JP)	26,449.61	-461.26
DOW (US)	33,596.61	-482.57
S&P500 (US)	4,304.76	-44.11
SHCOMP (CN)	3,457.15	-33.47
DAX(GER)	14,693.00	-38.12

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,340	-126.1
Bond net flow	8,686	1459.4

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。バンコク時間は32.30近辺でオープン。ウクライナ情勢は一段と混沌の様相を呈し、この日は、ロシアからドイツへの天然ガス供給ルートとなるノードストリーム2の承認見送りが決定された他、各国から対ロシア制裁が発表されたこともあり、リスクオフムードが継続。アジア時間帯については、米国3連休明けのドル決済に伴うリアルマネーフローやポジション調整フローが見られ、これまで下落基調を続けてきたドルパーツは反発を示し、一時32.50近辺まで反発。海外時間に突入すると、ウクライナ情勢にかかるヘッドラインを横目に様子見姿勢が強まり、結局32.45近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。東京時間は114.70円近辺でオープン。米国3連休明けとなるこの日は引き続きリスクオフムードが継続するも、米金利が大きく上昇したことで、ドル円も連れ高の展開。上昇基調はNY時間まで続き、115.00円をブレイクした後も続伸し、一時115.25円近辺まで上昇。その後はバイデン大統領の会見を控えて114円台後半まで値を下げるが、日本の祝日を前に高値圏での推移が続き、115.10円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

足許ではウクライナ情勢に関するヘッドラインで動かされる相場となっていますが、昨夜のバイデン大統領の会見で、ロシアのウクライナ侵攻が始まったとの見方を示すとともにロシアへの制裁を実施する意向を示しています。ただし、市場の反応は、侵攻への対抗措置の内容がある程度見えたことから前日の変動よりは軽微な調整となっていました。引き続きウクライナ情勢は予断を許さないものの市場を動かすドライバーとしては徐々に弱くなっていくものと考え、再度グローバルなインフレや、3月のFOMCに向けて25bpまたは50bpの利上げ議論に焦点が移っていくものと考えられます。タイ国内では予想比強いGDPが発表されましたが、今後回復基調が確認されていくようになると、BOTが経済回復のための金融緩和と政策というのが満たされていくので、緩和縮小に舵を切るタイミングが早まる可能性もあるかと考えます。(塩谷)